

ビジョン実現へのロードマップ

クラレグループは私たちの使命に基づき、長期ビジョン『Kuraray Vision 2026』と「サステナビリティ長期ビジョン」を掲げています。中期経営計画「PASSION 2026」の「3つの挑戦」を通じて、持続的な成長とビジョンの実現を目指します。

中期経営計画

過去の経営計画の主な施策と実績

前中期経営計画「PROUD 2020」

(2018～2020年)

・競争優位の追求

- ― 米国のカルゴン・カーボン社買収。活性炭における新炭(米国)、再生炭(ベルギー)の設備増強決定
- ― タイのイソブレン関連事業新プラント投資決定
- ― 光学用ポリアルフィルム(日本)、水溶性ポリアルフィルム(米国)、PVBフィルム(韓国)、特殊アイオノマーシート(チェコ)などの生産能力増強を実施

・新たな事業領域の拡大

- ― 液晶ポリマーフィルム(ベクスター)の生産能力増強(日本)
- ― バイオマス由来のガスバリア材(PLANTIC)樹脂生産設備投資決定(米国)

・グループ総合力強化

- ― 環境ソリューション事業(炭素材料)の統合シナジー推進
- ― 人材育成の強化と技術継承を目的とした「研修所」設立
- ― 働き方改革の推進

・環境への貢献

- ― 自然環境に貢献：活性炭事業の拡大
- ― 生活環境に貢献：エバール事業、プランティック事業の強化、拡大

2021年度経営計画※

・前中期経営計画「PROUD 2020」で決定した設備投資の着実な実行

・環境ソリューション事業(炭素材料)の拡大

- ― 組織統合後の一体運営の深化。環境規制強化に伴い拡大する需要の獲得

・EVOH樹脂(エバール)の生産能力増強

- ― 需要動向や事業性を精査し、アジアを中心に候補地の検討を進行

・全社的なデジタル戦略の推進

- ― グローバルデジタルトランスフォーメーション(GDX)推進室を設立

・イノベーション創出への取り組み

- ― イノベーションネットワークセンターを設立

※ 2020年当時、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界経済の状況や事業環境が先行き不透明であったため、2021年度経営計画は単年度計画としました。

私たちの使命

私たちは、独創性の高い技術で産業の新領域を開拓し、
自然環境と生活環境の向上に寄与します。
― 世のため人のため、他人(ひと)のやれないことをやる ―

長期ビジョン

『Kuraray Vision 2026』

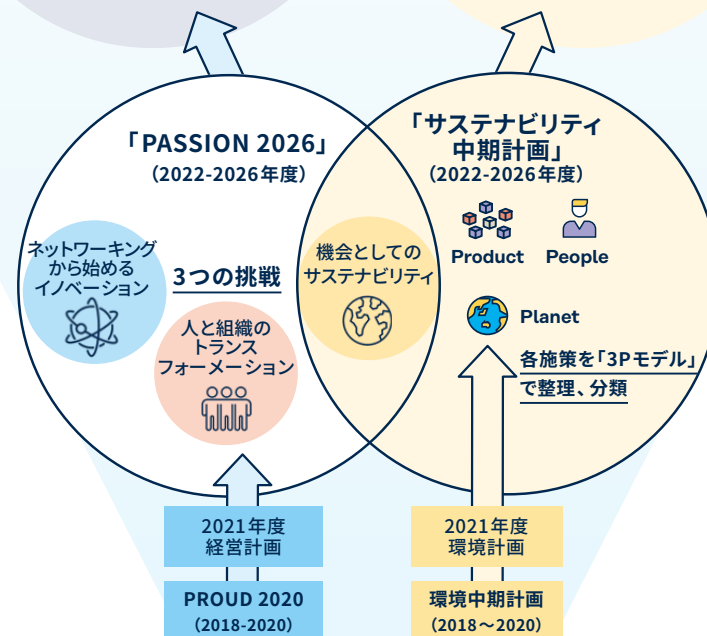
独自の技術に新たな要素を取り込み、
顧客、社会、地球に貢献し、
持続的に成長するスペシャリティ化学企業

- ・新たな事業領域の拡大
- ・競争優位の追求
- ・グループ総合力強化

サステナビリティ長期ビジョン

クラレはサステナビリティを積極的に推進します。
独自性の高い技術と製品を革新的な
ソリューションにつなげ、
さまざまな場面で自然環境と人々の
豊かな生活に貢献し続けます。

- ・サステナビリティ経営の強化
- ・2050年カーボンネットゼロ実現に向けた取り組み



ビジョン実現へのロードマップ

中期経営計画「PASSION 2026」

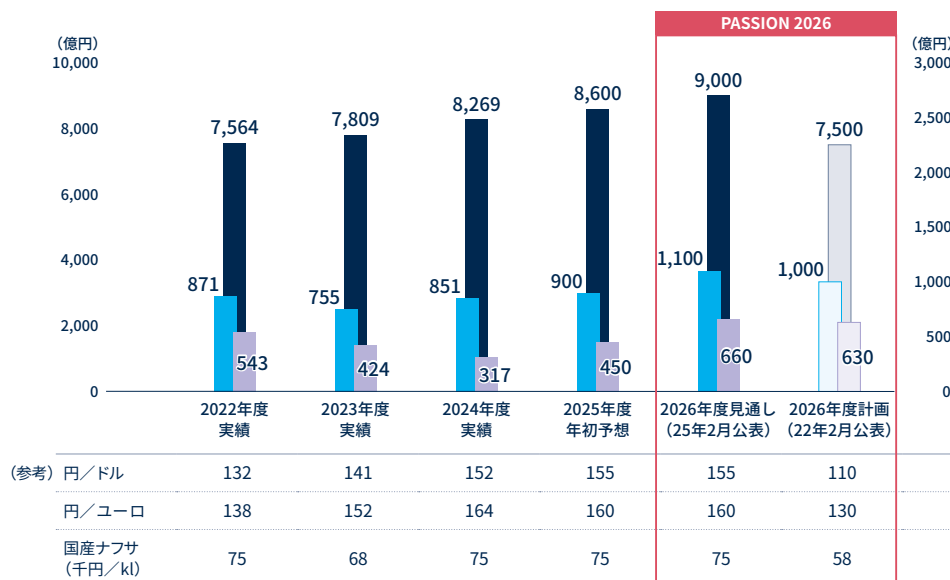
クラレグループは、長期ビジョン『Kuraray Vision 2026』および「サステナビリティ長期ビジョン」のもと、2022～2026年度の5カ年計画「PASSION 2026」を実行しています。予測困難な時代における持続的な成長を目指し、「機会としてのサステナビリティ」(▶ P.28)、「ネットワークングから始めるイノベーション」(▶ P.40)、「人と組織のトランスフォーメーション」(▶ P.44)の3つを、「私たちの挑戦」として掲げています。

また、これらの経営戦略を着実に実行するために、財務KPI、非財務KPIをそれぞれ定め(右表)、取締役会および経営会議に進捗を報告しています。

なお、2025年2月に公表した業績見通しでは、最終年度の2026年の売上高、営業利益、当期純利益を上方修正するとともに、GHG排出量削減において、Scope 1、2および3(カテゴリー1)の意欲的な削減目標を新たに設定しました。

「PASSION 2026」期間中の業績推移と見通し

■ 売上高(左軸) ■ 営業利益(右軸) ■ 当期純利益(右軸)



財務KPI

	2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2025年度計画	PASSION 2026	
					2026年度見通し (25年2月公表)	2026年度目標 (22年2月公表)
ROIC	7.0%	6.2%	7.3%	8%	9%	8%
EBITDA (営業利益+減価償却費)	1,526億円	1,526億円	1,703億円	1,720億円	1,860億円	1,700億円
ROE	9.0%	6.2%	4.3%	6%	9%	10%
EBITDAマージン(参考)	20.2%	19.5%	20.6%	20%	21%	23%

非財務KPI

	ベンチマーク		2024年度実績	目標	
GHG排出量 Scope 1、2 (▶ P.28)	2021年度	3,020千トン-CO ₂	2,868千トン-CO ₂	2035年度	2021年度比△63% (1,117千トン-CO ₂)
自然環境・生活環境 貢献製品の売上高比率 (▶ P.33)	2020年度	46%	58%	2026年度	60%
中核人材の多様性確保 (▶ P.36)	2021年9月末	12%	18%	2030年度	25%

期中追加

GHG排出量 Scope 3(カテゴリー1) (▶ P.29)	2021年度	2,941千トン-CO ₂	3,062千トン-CO ₂	2035年度	2021年度比△37.5% (1,838千トン-CO ₂)
グローバル人材育成 部長層のグローバルリーダー 研修受講率 (▶ P.37)	(2023年度実績)	40%	45%	2030年度	60%
経営幹部候補育成 事業部長・本部長相当ポジション の候補者準備率 (▶ P.37)	(2023年度実績)	90%	130%	2030年度	200%
DX人材育成 各クラスの受講者数 (▶ P.47)	(2023年度実績)	Gold 44人 Silver 163人 Bronze 5,114人	Gold 82人 Silver 471人 Bronze 5,938人	2026年度	Gold 180人 Silver 1,200人 Bronze 5,700人
新卒採用に占める女性の割合 - 総合職 - 一般職 (▶ P.36)	(2023年度実績)	34% 23%	22% 13%	2026年度まで	毎年35%以上 毎年10%以上
男性の育児休業取得 - 育児休業取得率 - 14日以上取得者の割合 (▶ P.36)	(2023年度実績)	83% 49%	94% 63%	2026年度	100% 90%